



次世代リーダーに必要な「見える化」の効果的な活用法

見える化を活用した 改善活動の進め方

■と き

2025年 5月20日(火)
(1日コース 10:00~17:00)

■ところ

中産連ビル研修室
名古屋市東区白壁3-12-13

■講 師

株式会社デジタルコラボレーションズ
代表取締役社長 石井 創久 氏

企業では問題を解決するために悪い情報を共有し解決に向けていち早く手が打てる仕組みづくりがとても重要です。それは、製造現場でも同じです。目的のある「見える化活動」を熱心に取り組んでいるものづくり現場では成果を上げています。

本研修では、情報の共有化を切口に「改善活動の見える化」をテーマに研修を進めます。徹底した見える化を推進することで、問題が顕在化され問題解決へ結びつくきっかけが得られます。単なる表示だけではなくメンバーで現状や問題を共有し解決に結びつけることや、再発防止や水平展開等のノウハウの蓄積に役立てます。

対象

- ✓ 製造・品質管理・生産技術部門の管理監督者、中堅社員
- ✓ 小集団活動リーダー、メンバーで見える化を活用して成果を出したい方
- ✓ 改善活動を円滑に進め成果を出したい方
- ✓ 現場で起こっていることを社内でスムーズに情報共有し成果を上げたい方

研 修 プ ロ グ ラ ム

1.なぜ改善活動が必要なのか

- (1)外部環境への対応
- (2)現場に現れる見える問題
 - ①品質管理
 - ②現物管理
 - ③異常管理
 - ④変化管理
 - ⑤生産性管理
 - ⑥設備管理
 - ⑦進捗管理

2.改善活動における問題の捉え方

- (1)問題とは何か
- (2)問題点とは何か
- (3)チームでの認識を一致させるには

3.見える化による問題点の発見方法

- (1)社内における問題認識の現状
- (2)あるべき姿と比較して考える
- (3)現場に現れている問題との関係を知る
- (4)分かっていない問題の数量化(仮説)
——見える化対象を決める

4.標準化の基本:作業手順書と作業要領書への改善点反映

- (1)目的と意義
- (2)作業手順書と作業要領書の考え方と方法
- (3)事例に学ぶ標準化の実施例

5.改善効果の把握

- (1)効果を把握する方法
- (2)IoTに頼らない日常管理
- (3)改善対策と問題解決プロセスの成否確認
- (4)次の対策の実施

見える化を活用した改善活動の進め方

実践されている「見える化ボード」の実践的な活用の仕方

改善活動を「見える化」すれば、問題が明らかとなり解決に結びつく！

- ☒ 見える化をしっかりと学ばせたい！
- ☒ 「見える化せよ!」と言われるものの、見える化をどう進めたらいいのかわからない。
- ☒ どんなポイントで「見える化」を活用すると有効的なのか学びたい。
- ☒ 現場の課題・問題を一般社員から経営陣まで共有化して現場力を向上させたい。
- ☒ 「目指す姿」を明らかにして仕事を的確に進めたい。

- ① 問題を素早く把握し、解決に向けて行動を起こせる仕組みづくりを学ぶ。
- ② 目的のある「見える化活動」を学ぶ。
- ③ 失敗の再発防止や成功事例の横展開を進める具体的な方法を学ぶ。

経験豊かな講師がわかりやすく解説いたします。

講

株式会社デジタルコラボレーションズ 代表取締役社長 石井 創久 氏

2006年元トヨタ自動車 車両情報管理室長の職から独立。27年間の生産技術部門の経験を活かして産業界に貢献している。日刊工業新聞社の月刊誌「工場管理」での連載やITによるIEをテーマにした講演など数多く開催。自動車最終組立ライン設計において、将来の組立構想をはじめ、完結工程、サブAssy化等、効率の良い生産ラインの考え方や工程管理システム開発とグローバル展開など、多品種多量生産におけるSQCD最大化に向けて取組んだ。製品開発プロセス改革にも従事し、実務もITのキャリアを蓄積したエンジニアとして活躍した。経済産業省の第1期始動プロジェクトのシリコンバレー派遣20名に選抜され、独創的なナレッジシステムのアイデアは特許を50件程度有している。

【著書】『トヨタ 生産技術 誰も知らない考え方 プロセスプランニング』Amazon Kindle 2020,5月

『トヨタの製造現場はなぜ最適なラインをつくれるのか』幻冬舎 2021,2月

【主なシステム開発】・知識管理システム開発提供(CKWeb) ・知識管理関係のビジネスモデル特許取得(50件) ・ものづくりテレワークシステム(CKWeb 2)開発提供

師

見える化を活用した改善活動の進め方(5/20) 参加要項／参加申込書 ※必要事項をご記入のうえ、切らずにこのままFAXをお送り下さい。

参加費（1名様）	[中 産 連 会 員] 36,300円(消費税込) [中産連会員外] 41,800円(消費税込)
申 込 方 法	①・下記申込書に必要事項を記入の上、切り取らずにファックスにてお送りください。 ・中産連ホームページの各セミナー詳細からお申込み可能です。(https://www.chusanren.or.jp) 申込みが完了しますと、申込責任者のメールアドレスに「申込完了メール」が届きます。 ②受講票と請求書を開催日の約2～3週間前に申込責任者宛へ郵送します。 ※コンサルタント及び教育機関の方のお申し込みはお断りしております。ご了承ください。
キャンセルについて	お客様のご都合によりキャンセルされる場合には、以下のキャンセル料を申し受けます。 開催日の前日（土日祝日を除く）・当日・・・・・・・・・・受講料の100%
申込み・問合せ先	一般社団法人中部産業連盟 マネジメント研修事業部 大土井 〒461-8580 名古屋市東区白壁3-12-13 TEL052-931-9826 FAX0120-342-340 e-mail : seminar@chusanren.or.jp

年 月 日

会社名

〒

所在地

TEL

FAX

参加者 所属部課・役職名	参加者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス

申込責任者 所属部課・役職名	申込責任者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス

会社概要	業種(主要製品名)	資本金	従業員数	今回ご記入いただく個人情報、セミナー等の運営・情報提供(郵便、メール、FAX等)においてのみ使用致します。 詳細は当連盟HP(http://www.chusanren.or.jp/privacy/index.html)をご覧ください。同意のうえ、ご協力をお願い致します。関連情報が不要の場合には下記にシ点のご記入をお願い致します。 ☐ セミナーなどの関連情報の案内を希望しない
		百万円	人	
中部産業連盟会員(○印をお付けください)		会員 ・ 会員外		



FAX 0120-342-340

マネジメント研修事業部 大土井 行